

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月30日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	京都府
3. 市区町村名	八幡市
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	108-4
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.city.yawata.kyoto.jp/0000002545.html

執行機関名 八幡市長

障害福祉に係るサービス等の利用者負担の助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	障害者等に係るサービス、医療等の決定及び費用の助成に関する事務であって規則で定めるもの(八幡市障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金交付要綱の規定による補助金交付の申請及び決定に関する事務)
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		八幡市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例(平成27年八幡市条例第29号)別表第2 第2の項 障害者等に係るサービス、医療等の決定及び費用の助成に関する事務であって規則で定めるもの(八幡市障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金交付要綱の規定による補助金交付の申請及び決定に関する事務)
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第1条	八幡市障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金交付要綱(平成18年八幡市告示第57号)第1条

<p>⑥事務の趣旨又は目的</p>	<p>第一条 この法律は、障害者基本法(昭和四十五年法律第八十四号)の基本的な理念にのっとり、身体障害者福祉法(昭和二十四年法律第二百八十三号)、知的障害者福祉法(昭和三十五年法律第三十七号)、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和二十五年法律第二百二十三号)、児童福祉法(昭和二十二年法律第六十四号)その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的に行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。</p>	<p>第1条 この要綱は、障害者及び障害児の自立と福祉の増進を図ることを目的として、障害者又は障害児の保護者が障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号。以下「法」という。)に基づき負担する障害者福祉サービスの利用等に要する費用又は施設入所した知的障害者又は知的障害児の保護者が別表に定める医療保険各法に基づき負担する医療費を助成するため、当該障害者又は障害児の保護者に対し障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金(以下「補助金」という。)を交付することに関し必要な事項を定めるものとする。</p>
<p>⑦独自利用事務の関連規範</p>		<p>八幡市障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金交付要綱</p>